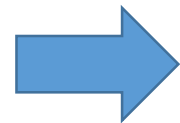




南阿蘇は「水の生まれる郷」と言われ多数の名水が存在。近年の研究で阿蘇の草原における**水源涵養力**は森林より優れていること、また地中に炭素を蓄積し続けることが分かりました。そこで阿蘇の草原を守っていくことは、豊富な地下水を守ることに繋がり、更に草原が持つ「二酸化炭素吸収能力」、「生物多様性」、「防災・減災」などの**多面的機能**の維持にも繋がっていきます。

- ◆草原面積の減少◆
- (1) 農家（畜産農家）が年々減少
 - (2) 地域の高齢化
 - (3) 熊本地震の影響



共同作業の 野焼きが出来ず藪化



○南阿蘇みらいプロジェクト ⇒今回は本プロジェクトを紹介

- 農業みらい公社プロジェクト
- 放牧・野焼き支援プロジェクト

▲令和4年7月12日、南阿蘇村・慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科、熊本県畜産農業協同組合連合会の三者で、「阿蘇の農畜産業と環境保全に関する相互連携協定」を締結。



▲インターコンチネンタルホテル東京ベイで「くまもとあか牛フェア」の開催。



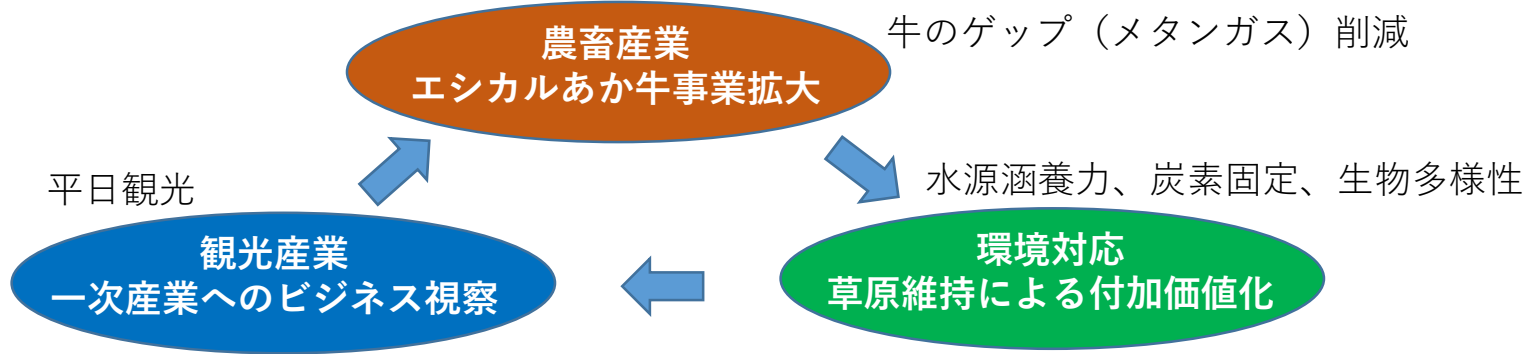
令和4年11月30日まで開催中



事業内容

得られる成果等

寄附をするメリット等



- ・ 農畜産業における環境対応についての現状説明を求められる機会増加に対応
- ・ あか牛消費拡大による草原の維持
- ・ 放牧のためだけの野焼きから、草原の持つ付加価値維持による野焼きの新たな意義を訴求
- ・ 本プロジェクトに対する企業等の視察受け入れを進め、ビジネス観光（平日観光）による観光振興

本事業に特に求める企業様
飲料水産業、外食産業、半導体産業など

企業様のメリット
環境対応への貢献によるイメージアップ
村広報媒体でのPR

～お問い合わせ先～
南阿蘇村 政策企画課
TEL 0967-67-2230 Mail skikaku@vill.minamiaso.lg.jp

阿蘇の景観と地下水を守る事業
の詳しい情報は村HPにて